

2 地域社会における交番・駐在所の在り方

現在、熊本県下には58の交番と117の駐在所が設置されており、地域の方々の暮らしの安全を守る活動を行っています。

地域の方々と警察が連携・協働することで地域コミュニティの防犯力を向上させ、犯罪や交通事故等(以下「犯罪等」といいます。)の起きにくいまちづくりを促進し、「安全・安心くまもと」を実現するために、今後、地域社会における交番・駐在所は、次のようにあるべきと考えます。

(1) 安全・安心のよりどころとなる交番・駐在所

県民の方々に最も身近な警察施設である交番・駐在所は、地域に根ざした警察活動の拠点であるとともに、地域の方々の安全・安心のよりどころであるべきと考えます。

(2) 期待と信頼にこたえる力強い交番・駐在所

地域の方々の期待と信頼にこたえるには、パトロールの強化などによる犯罪等の抑止・検挙や発生時の迅速・的確な対応など、あらゆる警察事象に即応できる力強い交番・駐在所であるべきと考えます。

(3) 地域社会と連携・協働する交番・駐在所

犯罪等の抑止や検挙活動により地域の方々の安全・安心を確保するためには、地域の方々に分かりやすく利便性があるとともに、そこに勤務する警察官が地域社会と密接に関わり、連携・協働した警察活動を行うことができる交番・駐在所であるべきと考えます。